

令和8年度

定時総会議案書

◇ と き 令和8年5月28日（木）

◇ ところ 守山市民ホール小ホール

公益社団法人 守山市シルバー人材センター

令和8年度 安全標語

※【最優秀賞】

「 自信 過信 大丈夫は事故の元

基本に戻って 事故はゼロ 」

津田義孝（中洲班）

☆【優秀賞】

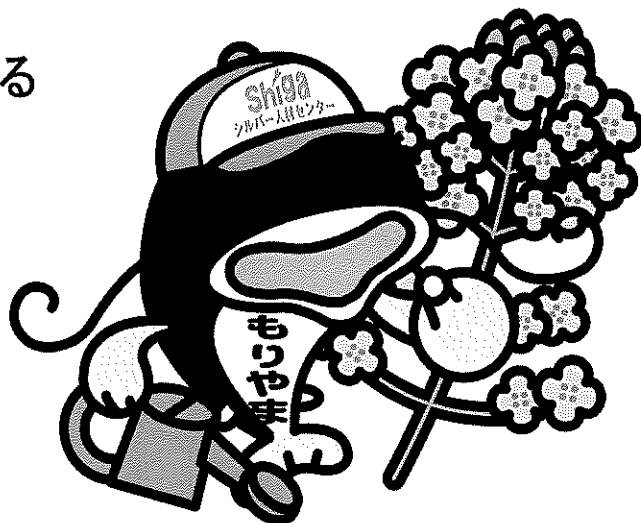
「 慣れた時ほどミスが出る 初心に戻って再確認 」

津田政敏（中洲班）

「 これ位と 思う心に 事故潜む 廻り道だが 安全作業 」

大塚 豊（吉身班）

笑顔をとどける



令和8年度 定時総会次第

- 1 開 会
- 2 理 事 長 挨 拶
- 3 来 賓 祝 辞
- 4 表 彰 表彰要綱に定める被表彰者表彰
- 5 定 足 数 の 確 認
- 6 議 長 選 出
- 7 議 事 録 署 名 人 選 出
- 8 議 事
議第1号 令和7年度事業報告について
議第2号 令和7年度収支決算について
監査報告
議第3号 公益社団法人役員報酬及び役員費用弁償規程の一部改正について
- 9 報 告
報告第1号 令和7年度補正予算について
報告第2号 令和8年度事業計画について
報告第3号 令和8年度収支予算について
- 10 議 長 退 任
- 11 安全標語入選者表彰
- 12 安 全 宣 言
- 13 副 理 事 長 挨 拶
- 14 閉 会

目 次

令和7年度事業報告について（議第1号）	
1 概 況	2
2 会員の現況	10
3 事業活動概要	11
4 事業実績	16
令和7年度収支決算について（議第2号）	
1 正味財産増減計算書	18
2 正味財産増減計算書内訳書	20
3 貸借対照表	22
4 財産目録	23
5 財務諸表に対する注記	24
監査報告書	25
公益社団法人守山市シルバー人材センター役員報酬及び役員費用 弁償規程の一部改正について （議第3号）	26
令和7年度補正予算について（報告第1号）	28
令和8年度事業計画について（報告第2号）	31
令和8年度収支予算について（報告第3号）	37
令和8年度被表彰者一覧	40
安全宣言	41

議第1号

令和7年度事業報告について

上記の議案を提出する。

令和8年5月28日

公益社団法人 守山市シルバー人材センター
理事長 小島 秀晃

令和7年度 〔事業報告〕

1 概 況

2 会員の現況

3 事業活動概要

4 事業実績

1 概 況

令和7年度の日本経済は、米国の関税措置により企業収益や米国向け輸出の減少という影響も見られたが関税交渉の合意により不透明感は緩和した。消費者物価は前年同月比で3%前後の上昇率が続き、物価高の継続が消費の回復を抑制する要因ともなっており、物価上昇を上回る賃金・所得の増加が早期の課題となっている。

このような状況の中、「適格請求書等保存（インボイス制度）」が導入されて以降の税負担増大に対応するため、配分金水準を維持する中、次年度の事務費設定および発注先との協議を行い、概ね了解を賜った。厳しい対応が想定される今年度においては、従来 of 事業および支出項目について検証し、中止可能なものについては中止または見直しを行うなかで事業運営を行った。次年度以降は、今後の運営に必要とされる「会員のデジタルリテラシー（デジタル技術を理解し活用する能力）の向上」などに重点をおき、本年度の事業見直しを反映した効率的な事業運営を行う。

まず、本年度の会員数については、人手不足感が強まる中、全国的に会員の減少傾向にあるなか、当センターにおいては、総務、広報、女性各部会が連携した普及啓発活動により、男性3名、女性10名が増加し昨年度末比13名増加したが、年度末688名となり、中期計画の目標値700名には到達しなかった。

一方、契約実績については、総事業費で4億円を超え中期計画目標値を達成した。

請負においてはほぼ前年度並みに推移し、公共は微増となり、民間は、除草や剪定業務の業務体制の人員減少や高齢化により受注対応できずに減少した。派遣においては、主に企業誘致に伴う大規模な埋蔵文化財の発掘調査が継続して行われたことや商業施設等からの発注により契約実績は引き続き増加した。

安全成績全般については、傷害事故が3件（前年度2件）うち2件が剪定作業中の蜂に起因するものだった。保険外では、作業中に熱中症の症状が見られたものが1件（前年度1件）あった。賠償責任事故においては、3件（前年度4件）うち2件が刈払機に起因する事故だった。いずれも事前確認不足によるもので改めて確認を促しました。その他保険外事故では7件（前年度2件）と大幅に増加し、うち4件が自動車の接触事故であったことから作業時の運転者の選定方法の確認や補助者による確認の実施の徹底を指示した。交通事故防止にかかる研修は、高齢者の団体として継続して実施する。

事務所移転については、年度当初すこやかセンターおよび現小津事務所の2拠点による運営で事務機能等の移転を計画していた。移転の準備を進める中、すこやかセンターにおける駐車場の使用制限や業務の拠点となる現小津事務所は耐震性がなく将来的な利用が担保できていない状況にあったため、改めて守山市と協議を行い、センター運営において現時点で最良の選択として1拠点で運営を行い、事務所の移転先として他に選択肢がない場合は、現事務所において長期的な利用が可能な対策を施していただくよう守山市に要望しました。

結果、現事務所の耐震改修工事の設計費を次年度予算に計上していただき、併せて各地区会館の協力を得て、身近で書類提出できるよう専用ポストの設置について承諾を得て準備を進めている。

【事業内容】

1. 高齢者に対する雇用を伴わない臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る就業機会の確保及び提供事業

【目的】

高齢者に就業機会を確保提供することにより、生きがいの充実、社会参加の促進を図ることにより、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

【事業の対象】

正会員対象

就業機会の提供を行うため、傷害保険、賠償責任保険の加入等就業環境の整備のため、正会員に限定している。

【事業実施のための財源】

ア 国、市よりの補助金

厚生労働大臣より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助
(滋賀県シルバー人材センター連合会より交付金として収入)

守山市長より 上記事業実施のために 高齢者就業機会確保事業費として補助

イ 会費収入

ウ 事業の収入(受託事業の請負料)

エ 守山市よりの指定管理料収入

オ 寄付金収入

【内容】

高齢者にふさわしい、就業機会(雇用を伴わない、委任の形式による)の組織的確保及びその提供を行う

(1) 受託事業

・地域社会の発注者(公共機関、民間事業所、一般家庭等)より、請負委任の形式で、業務を受託、会員による業務の実施

(主な就業:空き地・遊休地等の除草、障子・襖・網戸の張替え、各公共施設の貸館管理、道路・公園等の除草・清掃業務、事務所内の清掃・食堂の湯茶の準備、家事援助サービス等を受託希望会員により業務を実施。発注者に業務代金を請求、受領、就業した会員に配分する)

・シルバー人材センターにより、就業機会を創出、会員による業務の実施

(主な就業:会員が市民を対象としたパソコン・書道・着装・クラフト・編み物・手芸教室を市の広報等で生徒を募集し、講師をすることにより就業機会を確保する)

○令和7年度の実績

正会員数 688名(令和8年3月31日現在)

就業実人員 496人(令和7年4月1日～令和8年3月31日の就業実人員)

就業延人員 47,359人日(令和7年4月1日～令和8年3月31日の延べ就業人員)

契約件数 1,587件(令和7年4月1日～令和8年3月31日の契約件数)

就業率 72.1%(令和7年4月1日～令和8年3月31日の就業率)

契約金額 284,255千円

(令和7年4月1日～令和8年3月31日請負・委任の契約金額)

主な職種 除草、清掃業務、植木の剪定業務、障子・襖・網戸の張替え業務、施設管理業務

☆指定管理事業 もりやま芦刈園施設管理業務

① 就業機会確保・提供事業

同施設の年間管理を受託することにより、芦刈園の清掃・除草、あじさいの剪定業務、料金徴収等施設の維持管理業務の就業機会の提供を年間1,444人日確保することができた。

上記の就業は年間の事業実施計画の作成、あじさいフェアの企画、年間の就業実施計画の立案など、請負や委任契約にはない企画立案分野の就業機会の提供を行うことができたなど、新たな就業分野の拡大を行うことができた。

当センターでは、会員によるプロジェクトチームを構成し、芦刈園の業務の運営を任せている。このことにより会員はひとつの事業を運営するという、通常の就業では得られない、生きがいと社会参加への充足感を得ることができた。

このように指定管理業務を行うことは、高齢者の福祉の向上に欠かせないものとなっている。また、あじさいの開花時には、県内外から多くの観光客を集め、シルバー人材センターの普及啓発も図るとともに地域の観光振興にも寄与した。

○令和7年度の実績

就業延人員	1,444人日(令和7年4月1日～令和8年3月31日の延べ就業人員)
来園者数	21,225名(令和7年6月1日～令和7年6月30日あじさい開花期)
利用料金	3,228千円(令和7年6月1日～令和7年6月30日あじさい開花期)
事業実績	8,707千円(令和7年6月1日～令和8年3月31日)
主な作業	除草、清掃業務、あじさいの剪定業務、料金徴収業務、施設管理業務

② 講習事業

同施設の年間管理を受託することにより、あじさいの栽培方法相談会(フェア期間中随時)を行い、来園者への知識及び技能付与の講習事業が行えた。

また、あじさいの開花期間中に来園者と就業会員による講習会を行うことで、来園者サービス及びシルバーの普及啓発にも寄与した。

バザー	延べ	13人参加(会員)
手作り作品の販売	延べ	18人参加(会員)
野菜の販売(朝市)	延べ	8人参加(会員)

(2) 安全・適正就業対策

就業中の事故防止はもとより、就業途上での交通事故の防止等、高齢者が安全に就業できるため各種対策を講じた。また、適正・公平・公正な就業を進めるため、会員就業基準・規則の遵守の徹底を行い、長期就業者の是正、職群班等の育成、推進を図り対策を講じた。

令和7年度	安全委員会の開催	3回実施
	安全パトロールの実施	6回(随時)
	安全講習会の実施	機械刈り・剪定作業・交通安全
	安全標語入選者の表彰	

(3) 普及啓発事業

シルバー人材センター事業に対する理解と就業の拡大を目指し、あらゆる機会を捉まえ広報等普及啓発活動を実施した。

- ・令和7年度 機関誌「よろこび」の発行 配布部数 800部 公共施設等への設置依頼
- ・普及啓発ポスターの掲示 守山市内7地区会館にポスター掲示
- ・普及啓発チラシの配布 地区会館主催の学区民の集いで約200枚配布
- ・森フェス（びわこ地球市民の森）参加 6月1日 参加会員 8名
- ・学区民のつどい参加
 - 10月12日 吉身学区民のつどい 参加会員 5名
 - 10月19日 守山学区民のつどい 参加会員 5名
 - 速野学区民のつどい 参加会員 5名
 - 10月26日 小津学区民のつどい 参加会員 1名（雨天屋外中止）
 - 11月1日 玉津学区民のつどい 参加会員 5名
- ・もりやまいち参加 12月21日 参加会員 5名
- ・ホームページによる市民・企業等へのPR活動の実施

(4) 就業開拓提供事業

高齢者にふさわしい就業機会を公共機関、民間事業所、一般家庭等より受託できるよう開拓活動を行った。また、その就業が円滑に行えるよう就業に必要な場所、機器及び道具等を整備した。

- ・10月29日 守山市長へ財政支援および業務改善要望（10/14担当課事前説明）
- ・市行政および民間事業所との業務調整（地域包括支援センター、社会福祉協議会含む）

(5) 調査研究事業

県内外のシルバー人材センターでの役職員による地域の高齢者へのニーズの調査等、事業の円滑化に必要な調査研修を行った。

令和7年度 会員状況調査、就業希望調査

適正就業件数（5年の継続就業の会員の就業先） 24件

就業希望調査によるローテーション就業会員数 15人

(6) 福祉関連事業

高齢者の介助、子育ての手助け等地域社会の福祉ニーズ、介護方面、子育て支援方面に特化した就業機会の周辺整備

令和7年度「守山市産前産後の子育て応援家事サポート業務」を、守山市と連携して市内の家事サポートを必要とする対象者に対して家事援助事業を実施

2. 高齢者に対し雇用を伴う職業紹介事業又は労働者派遣事業による就業機会の確保及び提供事業

[目的]

高齢者に就業機会を確保提供することにより、生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

[事業の対象]

市民 原則として60歳以上の健康な高齢者で、臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る雇用による就業を希望する者。労働者派遣事業は県シルバー人材センター連合会と雇用契約を締結するため、正会員に限定している

[事業実施のための財源]

ア 国、市よりの補助金

厚生労働大臣より 上記事業実施のために 高齢者就業機会確保事業費として補助
(滋賀県シルバー人材センター連合会より交付金として収入)

守山市長より 上記事業実施のために 高齢者就業機会確保事業費として補助

イ 会費収入

ウ 事業の手数料等収入 (受託事業の請負料、労働者派遣事業の役務提供費)

エ 寄付金収入

[内 容]

高齢者にふさわしい、就業機会(雇用を伴うもの)の組織的確保及びその提供を行う

(1) 職業紹介事業

公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会が行う高齢者に対する臨時的かつ短期的な雇用による就業に係る求人、求職の受理、またその紹介事業のうち、対象地域が守山市地域内に止まるものの事務を取り扱う(連合会の従たる事務所としての事務を代行する)

求人求職受理件数 0件

(2) 労働者派遣事業

公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会が行う労働者派遣事業のうち、対象地域が守山市地域内に止まるものの事務を取り扱う(連合会の従たる事務所としての事務を代行する)

就業実人員 206名 (令和7年4月1日～令和8年3月31日の就業実人員)

就業延人員 17,632人日(令和7年4月1日～令和8年3月31日の延べ就業人員)

契約件数 98件 (令和7年4月1日～令和8年3月31日の契約件数)

契約金額 116,083千円

(令和7年4月1日～令和8年3月31日の県シルバー人材センター連合会の契約金額)

主な就業内容 埋蔵文化財発掘業務、公園・道路維持管理業務、夜間貸館管理、スーパー業務(惣菜関係補助・検収・受付案内)等

3. 高齢者に対する就業のための知識及び技能の付与のための講習事業

[目 的]

高齢者に就業のための知識及び技能を付与し、より広い分野での就業機会を確保提供することにより、生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

[事業の対象]

下記(1)講習事業の①から④は、安全就業の徹底のため、機械使用、運転従事者および施設管理を行う、正会員に限定している(機械使用会員は参加を義務としている)

[事業実施のための財源]

ア 国、市よりの補助金

厚生労働大臣より 上記事業実施のために 高年齢者就業機会確保事業費として補助
(滋賀県シルバー人材センター連合会より交付金として収入)

守山市長より 上記事業実施のために 高年齢者就業機会確保事業費として補助
イ 会費収入

ウ 事業の手数料等収入(受託事業の請負料、労働者派遣事業の役務提供費)

エ 寄付金収入

[内 容]

(1) 講習事業

高年齢者の雇用を伴わない就業のための各種講習会の開催を行う

①草刈機安全使用講習会

実施日	令和7年6月17日	参加者	44名(会員)
	令和7年11月25日	参加者	12名(会員)
	令和8年2月19日	参加者	51名(会員)

②剪定技能講習会(座学・実技)

実施日	令和7年8月11・12日	参加者	46名(会員)
-----	--------------	-----	---------

③運転技能自動評価システム(オブジェ講習)

実施日	令和7年12月11日	参加者	4名(会員)
	令和7年12月18日	参加者	2名(会員)

④心配蘇生法(AED含む)および応急措置講習

実施日	令和7年9月4日	参加者	11名(会員)
-----	----------	-----	---------

4. その他高年齢者の就業に関し必要な事業(体験講座、ボランティア事業)

[目 的]

高年齢者に就業のために必要な事業を行い、生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高年齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

[事業の対象]

下記内容のAは市民 原則として55歳以上の者 正会員に限定している

[事業実施のための財源]

A国、市よりの補助金

厚生労働大臣より 上記事業実施のために 高年齢者就業機会確保事業費として補助
(滋賀県シルバー人材センター連合会より交付金として収入)

守山市長より 上記事業実施のために 高年齢者就業機会確保事業費として補助
イ 会費収入

ウ 事業の手数料等収入(受託事業の請負料、労働者派遣事業の役務提供費)

エ 寄付金収入

[内 容]

(1) 体験講座・ボランティア事業

・体験講座 実施なし

・ボランティア事業 市内の除草・清掃作業

令和7年度 地域班ごとに琵琶湖岸および公共施設周辺の除草・清掃作業 1回実施

- 作業内容 清掃・除草作業 参加者 143名
- ・国民スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会の開催に向けた会場清掃ボランティア
- 実施日 令和7年 9月19日 国スポ 参加者 17名 (会員) 守山市市民運動公園
- 実施日 令和7年10月10日 障スポ 参加者 13名 (会員) ビッグレイク

5. 指定管理事業（守山市高年齢者労働能力活用研修センター）

[目的]

地域の高年齢者の就業機会を確保し、組織的に提供することにより、高年齢者の生き甲斐の充実をはかり、併せて地域社会に貢献することを基本理念とするシルバー人材センターの事業活動およびその運用指向を活かして、当該施設の目的が十分発揮できるよう、また利用される市民や団体等のサービス向上に努め、施設の有効な利用促進を図る

また、施設や設備の維持管理についても、その機能を正常に保持し、清潔、快適かつ安全な利用を図る。

[事業の対象]

会員および市民

[事業実施のための財源]

守山市からの指定管理料収入

[内容]

就業機会確保・提供事業 同施設の年間管理を受託することにより、下記の就業機会を確保することができる。

○入会説明会の開催

開催日	出席者
4月10日	5人 (一般)
4月24日	5人 (一般)
5月22日	4人 (一般)
6月12日	5人 (一般)
6月26日	3人 (一般)
7月10日	1人 (一般)
7月24日	1人 (一般)
8月14日	5人 (一般)
8月28日	1人 (一般)
9月11日	4人 (一般)
9月25日	3人 (一般)
10月 9日	2人 (一般)
10月23日	1人 (一般)
11月18日	3人 (一般)
11月27日	5人 (一般)
12月11日	2人 (一般)
12月25日	1人 (一般)
1月15日	1人 (一般)
1月22日	6人 (一般)
2月12日	3人 (一般)
2月22日	2人 (一般) (玉津)
2月26日	5人 (一般)
3月12日	8人 (一般)
3月26日	6人 (一般)

○ 理事会、専門部会、各種委員会の会議の開催

理事会	7回
部会長会	9回
監査	1回
安全委員会	3回

総務部会	12回
広報部会	9回
業務部会(地域班)	3回
業務部会(職群班)	3回
事業開拓部会	1回
女性部会	9回
表彰選考委員会	1回

○講習会事業

同施設の年間管理を受託することにより、施設の使用が無料となり、高齢者の技能の向上と就業の機会拡大を目的に、地域の実情に応じた講習会を企画開催する。

開催日	講習会内容	参加者
[営繕班]		
6月25日	網戸張替え講習会	3名(一般)
7月9日	網戸張替え講習会	1名(一般)
7月23日	障子張替え講習会	2名(一般)
10月15日	襖張替え講習会	5名(一般)
[女性部会]		
10月8日	いきいきサロン(昔の歌・ストレッチほか)	11名(一般)
11月12日	いきいきサロン(味噌づくり)	14名(一般)
12月10日	いきいきサロン(クリスマスコンサート)	9名(一般)
1月13日	いきいきサロン(干支のマスコット作り)	2名(一般)
2月10日	いきいきサロン(折り紙)	6名(一般)
3月10日	いきいきサロン(脳活エクササイズ)	8名(一般)
[各教室]		
4月11日～3月27日	パソコン教室	延べ48名(一般)
4月3日～3月26日	編み物サークル	延べ171名(一般)
4月1日～2月17日	書道教室	延べ90名(一般)
4月2日～3月18日	クラフト教室	延べ56名(一般)

6 運営体制の充実を図るための取組

(1) 組織の充実強化

本年度から2拠点での事業運営を予定していたが、耐震性が無い現事務所については、今年度から5年間指定管理施設として当センターが管理をすることが決定した。このことに併せ市の指定管理施設として、今後の使用にあたり耐震化ならびに付帯する改修設計業務が守山市において来年度予算化され、長期的に現施設を利用することが可能となった。総合的に判断し、効率的な運営が可能な現事務所1拠点での運営方針に切り替え、交通利便性が低いデメリットを軽減するため各会館に文書提出ポストの設置することの承諾を得た。

(2) 外部理事・監事の選任

外部理事に守山商工会議所専務理事の田中良信氏、外部監事に税理士の南井哲氏を選任し、外部からの意見を取り入れより開かれた事業運営を行った。また外部理事・外部監事には連合会主催の「役員調査研究会」に参加いただき、シルバー人材センターの事業運営の知識を学んでいただいた。

(3) 公益通報制度の運用

センター公益通報制度において、その通報先を当センター総務係長及び公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会とすることで、通報が行い易い制度として運用した。

2 会員の現況

(令和8年3月31日現在)

(1) 学区・男女別構成

	男性	女性	計
守山	117	59	176
吉身	93	34	127
小津	38	29	67
玉津	46	17	63
河西	71	37	108
速野	66	45	111
中洲	24	12	36
合計	455	233	688

(2) 年齢別・男女別構成

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80以上	合計
男性	5	46	136	157	111	455
女性	6	28	75	89	35	233
合計	11	74	211	246	146	688
割合	1.6%	10.8%	30.7%	35.8%	21.2%	

(3) 平均年齢・最高年齢

	男性	女性	全体
平均年齢(才)	76.3	75.1	75.7
最高年齢(才)	93	92	

(4) 年度別入会者在籍数(人)

	H1～9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	7	計
男性	1	1	1	2	2	0	1	4	4	2	8	10	11	13	14	20	14	17	28	22	27	29	19	23	30	34	36	46	36	455
女性	1	1	0	0	0	2	1	2	0	3	1	3	2	6	5	10	6	7	8	6	8	8	11	9	22	18	25	35	33	233
合計	2	2	1	2	2	2	2	6	4	5	9	13	13	19	19	30	20	24	36	28	35	37	30	32	52	52	61	81	69	688

(5) 入会者・退会者推移(年間)

	H28年度	H29年度	H30年度	2019年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
会員数	700	705	706	698	654	645	645	659	675	688
内訳	男	472	487	496	490	460	447	444	452	455
	女	228	218	210	208	194	198	215	223	233
入会者	77	79	88	67	55	78	82	83	92	69
退会者	73	74	87	75	99	87	82	69	76	56

3 事業活動概要

令和7年度事業計画に基づき、次の事業（行事）を実施しました。

(1) 令和7年度 定時総会

- ① 日 時 令和7年5月28日(水) 午後1時開会
- ② 場 所 守山市民ホール小ホール
- ③ 出席者 456名 (うち委任状出席者283名)
- ④ 審議事項
 - ア 令和6年度事業報告および収支決算について
 - イ 定款の一部変更について
 - ウ 役員を選任について
 - エ 役員報酬および役員費用弁償規程の一部改正について

(2) 理事会

第1回	令和7年4月30日	令和6年度事業報告および収支決算、会計補正(第1号)予算 定時総会について他
第2回	5月28日	理事長、副理事長の選任 事務局長の任命について他
第3回	7月30日	事務所移転時期の変更について
第4回	9月8日	持ち回り 嘱託職員等給与規程の一部改正について
第5回	10月30日	会計補正(第2号)予算 公益通報保護規程の一部改正について他
第6回	令和8年3月4日	シルバー人材センターの運営拠点の検討状況 規程の改正について他
第7回	3月26日	会計補正(第3号)予算 令和7年度事業計画および会計予算について他

(3) 部会長会

第1回(中止)	令和7年4月22日	第5回	10月28日	第9回	令和8年1月27日
第2回	6月24日	第6回	11月25日	第10回	2月24日
第3回	7月22日	第7回	11月25日	第11回	3月24日
第4回	8月26日	第8回	(中止) 12月24日		

(4) 監査等

令和7年4月21日	会計・事業執行状況等監査 南井監事 三品監事
-----------	---------------------------

(5) 安全委員会等

第1回	令和7年6月2日
第2回	10月27日
第3回	令和8年2月25日
地区安全対策員会議	
第1回	令和7年6月2日

【安全パトロール】

【安全講習会】

令和7年6月25日	5月12日	剪定班技術講習会
8月29日	6月17日	機械刈安全講習会
10月6日	8月11日	剪定班技術講習会
12月3日	11月25日	機械刈安全講習会
令和8年1月26日	2月19日	機械刈安全講習会
2月24日		

安全・適正就業推進会議

第1回安全適正就業推進会議	令和7年7月30日	第2回安全適正就業推進会議	令和8年2月17日
安全就業推進委員会	令和7年8月19日	連合会安全パトロール(野洲)	令和7年9月19日

(6) 総務部会

第1回	令和7年4月15日	総務部会事業方針、令和6年度事業報告（案）について他
第2回	5月20日	令和6年度定時総会議案書
第3回	6月17日	部会活動報告および芦刈園総括
第4回	7月15日	部会活動報告および第3回理事会提出議案（事務所移転時期の変更）
第5回	8月19日	部会活動報告および第4回持ち回り理事会提出議案（規程改正）
第6回	9月16日	部会活動報告およびシルバー人材センター運営拠点の検討状況
第7回	10月21日	部会活動報告および第5回理事会提出議案
第8回	11月18日	部会活動報告および包括契約の検討
第9回	12月16日	部会活動報告および包括契約の検討、令和8年度見積り
第10回	令和8年1月20日	部会活動報告および芦刈園料金改定、応募写真・絵画の図書館ギャラリー展示
第11回	2月17日	部会活動報告および第6回理事会議案
第12回	3月17日	部会活動報告および第7回理事会議案

(7) 広報部会

第1回	令和7年5月7日	広報誌「よろこび」第48号発行について他
第2回	5月21日	広報誌「よろこび」第48号発行について他
第3回	6月25日	広報誌「よろこび」第48号発行について他
第4回	7月23日	広報誌「よろこび」第48号発行について他
第5回	9月3日	広報誌「よろこび」第48号発行について他
第6回	10月22日	広報誌「よろこび」第48号発行について他
第7回	11月26日	広報誌「よろこび」第48号発行について他
第8回	12月3日	広報誌「よろこび」第48号発行について他
第9回	12月24日	広報誌「よろこび」第48号発行について他

(8) 業務部会

第1回（地域班）	令和7年6月9日	令和7年度上半期中間報告について他
第1回（職群班）	7月2日	令和7年度上半期中間報告について他
第2回（地域班）	9月22日	令和7年度下半期活動計画について他
第2回（職群班）	9月24日	令和7年度下半期活動計画について他
第3回（地域班）	令和8年3月23日	令和8年度事業計画総括
第3回（職群班）	3月23日	令和8年度職群班担当休止について他

(9) 事業開拓部会

第1回（合同）	令和7年11月10日	就業希望アンケート調査内容の確認ほか
---------	------------	--------------------

(10) 女性部会

第1回	令和7年4月9日	今年度の取組みについて
第2回	6月4日	あじさいフェアへの参加
第3回	7月8日	あじさいフェア報告
第4回	9月19日	部会事業確認、いきいきサロン
第5回	10月8日	いきいきサロン
第6回	11月12日	いきいきサロン
第7回	12月10日	いきいきサロン
第8回	令和8年2月4日	令和8年度部会事業・いきいきサロン計画
第9回	3月10日	令和7年度事業報告

いきいきサロン

令和7年7月8日	石田デイサービスセンター	運動機能向上体操
10月8日	シルバーワークプラザ	昔の歌・ストレッチ・クイズ
11月12日	シルバーワークプラザ	味噌づくり
12月10日	シルバーワークプラザ	クリスマスコンサート
令和8年1月13日	シルバーワークプラザ	干支のマスコット作り
2月10日	シルバーワークプラザ	折り紙
3月10日	シルバーワークプラザ	脳活エクササイズ「タップネス」

(11) 地域班・職群班会議

地域班

令和7年4月1日	小津班全体会議	令和8年1月25日	玉津班役員会議
4月17日	守山班役員会議	1月29日	守山班全体会議
8月21日	守山班役員会議	2月28日	吉身班全体会議
8月30日	玉津班役員会議	3月20日	玉津班全体会議
9月7日	速野班役員会議	3月22日	速野班役員会議
10月2日	吉身班全体会議	3月26日	中洲班全体会議

職群班

令和7年4月9日	営繕班班全体会議	12月8日	宿直班会議
4月16日	剪定班会議	12月9日	地区会館管理班役員会議
5月19日	剪定班長会議	12月17日	地域巡回パトロール班代表者会議
5月23日	宿直班会議	12月17日	剪定班役員会議
6月18日	剪定班役員会議	令和8年1月7日	営繕班全体会議
7月1日	地区会館管理班役員会議	1月7日	剪定班役員会議
7月14日	地域巡回パトロール班代表者会議	1月21日	地域巡回パトロール班代表者会議
7月16日	剪定班役員会議	2月5日	剪定班役員会議
8月20日	剪定班役員会議	2月19日	機械刈り班全体会議
9月8日	地域巡回パトロール班代表者会議	2月25日	地域巡回パトロール班代表者会議
9月18日	地区会館管理班役員会議	3月4日	地域巡回パトロール班代表者会議
9月17日	剪定班役員会議	3月10日	地区会館管理班全体会議
10月15日	剪定班役員会議	3月18日	剪定班役員会議
11月19日	剪定班役員会議		

(12) 表彰選考委員会

第1回	令和7年4月15日	定時総会における被表彰者の選考について
-----	-----------	---------------------

(13) あじさいプロジェクトチーム会議

第1回	令和7年4月7日	令和7年度開催に向けての最終確認
-----	----------	------------------

(14) 地球市民の森従事者全体会議

従事者全体会議	令和8年2月27日	本年度総括・次年度体制
---------	-----------	-------------

(15) 入会説明会(おしごと説明会)定例:第2第4木曜日

令和7年4月10日	シルバーワークプラザ	10月23日	シルバーワークプラザ
4月24日	シルバーワークプラザ	11月13日	シルバーワークプラザ
5月8日	シルバーワークプラザ	11月27日	シルバーワークプラザ
5月22日	シルバーワークプラザ	12月11日	シルバーワークプラザ
6月12日	シルバーワークプラザ	12月25日	シルバーワークプラザ
6月26日	シルバーワークプラザ	令和8年1月15日	シルバーワークプラザ
7月10日	シルバーワークプラザ	1月22日	シルバーワークプラザ
7月24日	シルバーワークプラザ	1月29日	シルバーワークプラザ
8月14日	シルバーワークプラザ	2月12日	シルバーワークプラザ
8月28日	シルバーワークプラザ	2月22日	玉津会館
9月11日	シルバーワークプラザ	2月26日	シルバーワークプラザ
9月25日	シルバーワークプラザ	3月12日	シルバーワークプラザ
10月9日	シルバーワークプラザ	3月26日	シルバーワークプラザ

(16) その他参加した行事・研修・会議等

令和7年4月25日	新任職員調査研究会	県連合会
5月13日	地球市民の森のつどい（森フェス）実行委員会	守山市内
5月16日	守山市企業内人権教育推進協議会総会	守山市内
6月1日	地球市民の森のつどい（森フェス）	守山市内
6月12日	企業内人権問題初任者研修会	守山市内
6月10日	第1回事務局長会議	連合会
6月13日	県連合会定時総会	草津市内
6月20日	近畿シルバー人材センター連絡協議会定時総会・交流会	草津市内
8月5日	湖南ブロック連絡協議会	草津市内
8月21日	シルバー人材センターと新しい社会調査研究会	草津市内
8月26日	近シ協職員研修会	大阪市内
9月5日	派遣元責任者講習	京都市内
9月19日	国スポ・障スポ直前清掃（奉仕活動）30名参加～10/10	守山市内
10月10日	第2回市町事務局長会議	オンライン
10月12日	各学区民のつどいブース参加～11/1	守山市内
10月15日	シルバー環境美化の日（奉仕活動）143名参加	守山市内
10月29日	市長要望（次年度予算等）	守山市役所
11月10日	指定管理選考会（ワークプラザ）	守山市役所
11月12日	シルバー事業総合検討委員会作業部会	連合会
11月27日	安全運転管理者講習会	守山市内
12月16日	職業紹介責任者講習	大阪市内
12月22日	シルバー事業総合検討委員会	連合会
12月21日	もりやまいち	守山市内
令和8年1月29日	第3回市町事務局長会議	オンライン
2月19日	会計職員調査研究会	草津市内
2月26日	役員調査研究会	草津市内
3月9日	湖南ブロック連絡協議会	草津市内
3月23日	草津市シルバー人材センターとの情報交換（女性会員）	草津市内

(17) 講習会他

令和7年6月25日	網戸張替え講習会
7月23日	障子の張替え講習会
10月15日	襖張替え講習会

(18) 教室等

令和7年4月11日～令和8年3月27日	パソコン講習会（金曜日） 44回		
毎週火曜日	書道教室(22回)	毎週水曜日	クラフト手芸教室(20回)
毎週木曜日	編み物サークル(46回)	毎週土曜日	着装教室(12回)

4 事業実績

	令和7年度		令和6年度		対前年比
会員数 (3月31日)	688名		675名		13名増
	男 455 名	67.0%	男 452 名	67.0%	3名増
	女 233 名	33.0%	女 223 名	33.0%	10名増

請負・委任事業実績					
契約件数	1,587 件		1,791 件		204件減
就業実人員	496 人		503 人		7人減
就業延人員	47,358 人日		49,423 人日		2,065人日減
就業率	72.1 %		74.5 %		2.4%減
契約金額 (A)	284,255 千円	100.0%	281,613 千円	100.0%	2,642千円増
(1) 内訳					
配分金 (B)	230,917 千円	81.2%	230,269 千円	81.8%	648千円増
事務費	31,787 千円	11.2%	27,731 千円	9.8%	4,056千円増
材料費	21,551 千円	7.6%	23,613 千円	8.4%	2,062千円減
(2) 公民別					
公 共 (指定管理・独自舎)	128,874 千円	45.3%	125,946 千円	44.7%	2,928千円増
民 間 (一般企業等)	102,925 千円	36.2%	99,278 千円	35.3%	3,647千円増
民 間 (個人・家庭等)	52,456 千円	18.5%	56,389 千円	20.0%	3,933千円減
(3) 職群別					
技術群 (教室・講座等)	570 千円	0.2%	785 千円	0.3%	215千円減
技能群 (剪定・営繕等)	39,991 千円	14.1%	43,673 千円	15.5%	3,682千円減
事務群 (筆耕・調査等)	926 千円	0.3%	966 千円	0.3%	40千円減
管理群 (建物管理等)	95,193 千円	33.5%	92,141 千円	32.7%	3,052千円増
折衝外交群 (販売・配達等)	1,238 千円	0.4%	1,633 千円	0.6%	395千円減
一般作業群 (除草・清掃等)	143,706 千円	50.6%	140,839 千円	50.0%	2,867千円増
サービス群 (家事・介護等)	2,631 千円	0.9%	1,576 千円	0.6%	1,055千円増

シルバー人材派遣事業実績			
契約金額 (C)	116,038 千円	103,439 千円	12,599千円増
賃 金 (D)	91,126 千円	81,522 千円	9,604千円増
就業実人員	206 人	217 人	11人減
就業延人員	17,632 人日	16,649 人日	983人日増

総事業実績			
契約金額 (A) + (C)	400,293 千円	385,052 千円	15,241千円増
配分金+賃金 (B) + (D)	322,043 千円	311,791 千円	10,252千円増
就業実人員	583 人	598 人	15人減
就業延人員	64,990 人日	66,072 人日	1,082人日減
就業率 (R4県平均78.6%)	84.7 %	88.6 %	3.9%減

議第2号

令和7年度収支決算について

上記の議案を提出する。

令和8年5月28日

公益社団法人 守山市シルバー人材センター
理事長 小島 秀 晃

令和7年度

〔 収 支 決 算 報 告 〕

- 1 正味財産増減計算書
- 2 正味財産増減計算書内訳書
- 3 貸借対照表
- 4 財産目録
- 5 財務諸表に対する注記

1 正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	287,672,215	286,175,558	1,496,657
受取配分金	224,787,171	223,612,514	1,174,657
受取材料費等	21,550,728	23,610,623	△ 2,059,895
受取事務費	31,787,310	27,731,302	4,056,008
指定管理料収入	5,855,000	6,091,000	△ 236,000
施設利用料収入	3,260,436	4,627,899	△ 1,367,463
あじさいフェア開催収入	431,570	502,220	△ 70,650
その他収入	0	0	0
労働者派遣事業等受託収益	9,031,391	7,671,319	1,360,072
労働者派遣事業等受託収益	9,031,391	7,671,319	1,360,072
受取会費	1,409,100	1,435,500	△ 26,400
正会員受取会費	1,409,100	1,435,500	△ 26,400
受取補助金等	28,120,000	28,120,000	0
受取連合交付金	14,060,000	14,060,000	0
受取(市)補助金	14,060,000	14,060,000	0
受取連合助成金	0	0	0
受取負担金	5,190	5,190	0
受取負担金	5,190	5,190	0
特定資産運用益	7,673	141	7,532
特定資産受取利息	7,673	141	7,532
雑収益	93,273	64,359	28,914
受取利息	70,273	21,859	48,414
雑収益	23,000	42,500	△ 19,500
他会計からの繰入金収益	0	0	0
公益会計からの繰入金収益	0	0	0
法人会計からの繰入金収益	0	0	0
経常収益計	326,338,842	323,472,067	2,866,775
(2) 経常費用			
事業費	317,102,284	325,857,995	△ 8,755,711
支払配分金	230,917,199	230,269,060	648,139
支払材料費等	17,994,537	18,165,220	△ 170,683
役員報酬	252,000	284,500	△ 32,500
給料手当	28,637,735	31,768,427	△ 3,130,692
臨時雇賃金	1,143,634	0	1,143,634
法定福利費	4,702,942	5,107,587	△ 404,645
退職給付費用	1,973,723	1,765,059	208,664
福利厚生費	112,072	118,256	△ 6,184
会議費	17,653	90,216	△ 72,563
役員等旅費交通費	35,462	92,132	△ 56,670
旅費交通費	19,622	55,756	△ 36,134
通信運搬費	1,246,497	1,306,161	△ 59,664
減価償却費	1,018,054	1,014,525	3,529
什器備品費	282,370	1,283,527	△ 1,001,157
消耗品費	1,808,033	1,959,586	△ 151,553
修繕費	350,933	518,216	△ 167,283
印刷製本費	315,663	814,810	△ 499,147
光熱水料費	1,077,623	1,040,774	36,849
賃借料	4,045,091	4,020,870	24,221
保険料	3,836,030	3,913,505	△ 77,475
諸謝金	485,224	429,883	55,341
租税公課	6,476,276	5,554,925	921,351
支払負担金	13,000	13,000	0
組織活動助成費	683,582	709,852	△ 26,270
委託費	8,148,303	14,322,623	△ 6,174,320
研修費	44,081	16,445	27,636
教材費	0	0	0
支払手数料	443,159	463,394	△ 20,235

1 正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
貸倒損失	0	0	0
支払利息	1,021,786	752,935	268,851
雑費	0	6,751	△ 6,751
管理費	4,279,518	4,383,105	△ 103,587
役員報酬	1,079,000	882,000	197,000
給料手当	542,374	811,919	△ 269,545
法定福利費	87,218	132,913	△ 45,695
退職給付費用	43,530	49,096	△ 5,566
福利厚生費	809	2,110	△ 1,301
会議費	0	17,064	△ 17,064
役員等旅費交通費	30,208	38,444	△ 8,236
旅費交通費	3,360	1,648	1,712
通信運搬費	50,792	49,268	1,524
減価償却費	0	0	0
什器備品費	0	0	0
消耗品費	122,802	161,370	△ 38,568
修繕費	0	0	0
印刷製本費	196,900	168,600	28,300
光熱水料費	67,658	65,052	2,606
賃借料	185,595	174,442	11,153
保険料	57,798	56,943	855
諸謝金	168,000	84,000	84,000
租税公課	525,744	419,455	106,289
支払負担金	328,400	307,000	21,400
研修費	0	0	0
委託費	784,700	950,394	△ 165,694
支払手数料	4,630	5,987	△ 1,357
雑費	0	5,400	△ 5,400
他会計からの繰出金	0	0	0
公益会計からの繰出金	0	0	0
法人会計からの繰出金	0	0	0
経常費用計	321,381,802	330,241,100	△ 8,859,298
評価損益等調整前当期経常増減額	4,957,040	△ 6,769,033	11,726,073
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,957,040	△ 6,769,033	11,726,073
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,957,040	△ 6,769,033	11,726,073
一般正味財産期首残高	14,355,838	21,124,871	△ 6,769,033
一般正味財産期末残高	19,312,878	14,355,838	4,957,040
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	19,312,878	14,355,838	4,957,040

2 正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	シルバー人材センター専収	共通	小計				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受託事業収益	283,558,520	0	283,558,520	0	4,113,695		287,672,215
受取配分金	224,787,171	0	224,787,171	0	0		224,787,171
受取材料費等	21,550,728	0	21,550,728	0	0		21,550,728
受取事務費	27,673,615	0	27,673,615	0	4,113,695		31,787,310
指定管理料収入	5,855,000	0	5,855,000	0	0		5,855,000
施設利用料収入	3,260,436	0	3,260,436	0	0		3,260,436
あじさいフェア開催収入	431,570	0	431,570	0	0		431,570
その他収入	0	0	0	0	0		0
労働者派遣事業等受託収益	9,031,391	0	9,031,391	0	0		9,031,391
労働者派遣事業等受託収益	9,031,391	0	9,031,391	0	0		9,031,391
受取会費	704,550	0	704,550	0	704,550		1,409,100
正会員受取会費	704,550	0	704,550	0	704,550		1,409,100
受取補助金等	28,120,000	0	28,120,000	0	0		28,120,000
受取連合交付金	14,060,000	0	14,060,000	0	0		14,060,000
受取(市)補助金	14,060,000	0	14,060,000	0	0		14,060,000
受取連合助成金	0	0	0	0	0		0
受取負担金	0	0	0	0	5,190		5,190
受取負担金	0	0	0	0	5,190		5,190
特定資産運用益	7,673	0	7,673	0	0		7,673
特定資産受取利息	7,673	0	7,673	0	0		7,673
雑収益	93,273	0	93,273	0	0		93,273
受取利息	70,273	0	70,273	0	0		70,273
雑収益	23,000	0	23,000	0	0		23,000
他会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0		0
公益会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0		0
法人会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0		0
経常収益計	321,515,407	0	321,515,407	0	4,823,435		326,338,842
(2) 経常費用							
事業費	317,102,284	0	317,102,284	0	0		317,102,284
支払配分金	230,917,199	0	230,917,199	0	0		230,917,199
支払材料費等	17,994,537	0	17,994,537	0	0		17,994,537
役員報酬	252,000	0	252,000	0	0		252,000
給料手当	28,637,735	0	28,637,735	0	0		28,637,735
臨時雇賃金	1,143,634	0	1,143,634	0	0		1,143,634
法定福利費	4,702,942	0	4,702,942	0	0		4,702,942
退職給付費用	1,973,723	0	1,973,723	0	0		1,973,723
福利厚生費	112,072	0	112,072	0	0		112,072
会議費	17,653	0	17,653	0	0		17,653
役員等旅費交通費	35,462	0	35,462	0	0		35,462
旅費交通費	19,622	0	19,622	0	0		19,622
通信運搬費	1,246,497	0	1,246,497	0	0		1,246,497
減価償却費	1,018,054	0	1,018,054	0	0		1,018,054
什器備品費	282,370	0	282,370	0	0		282,370
消耗品費	1,808,033	0	1,808,033	0	0		1,808,033
修繕費	350,933	0	350,933	0	0		350,933
印刷製本費	315,663	0	315,663	0	0		315,663
光熱水料費	1,077,623	0	1,077,623	0	0		1,077,623
賃借料	4,045,091	0	4,045,091	0	0		4,045,091
保険料	3,836,030	0	3,836,030	0	0		3,836,030
諸謝金	485,224	0	485,224	0	0		485,224
租税公課	6,476,276	0	6,476,276	0	0		6,476,276
支払負担金	13,000	0	13,000	0	0		13,000
組織活動助成費	683,582	0	683,582	0	0		683,582
委託費	8,148,303	0	8,148,303	0	0		8,148,303
研修費	44,081	0	44,081	0	0		44,081
教材費	0	0	0	0	0		0
支払手数料	443,159	0	443,159	0	0		443,159
貸倒損失	0	0	0	0	0		0
支払利息	1,021,786	0	1,021,786	0	0		1,021,786
雑費	0	0	0	0	0		0
管理費	0	0	0	0	4,279,518		4,279,518

2 正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	シルバー人材センター事業	共通	小計				
役員報酬	0	0	0	0	1,079,000		1,079,000
給料手当	0	0	0	0	542,374		542,374
法定福利費	0	0	0	0	87,218		87,218
退職給付費用	0	0	0	0	43,530		43,530
福利厚生費	0	0	0	0	809		809
会議費	0	0	0	0	0		0
役員等旅費交通費	0	0	0	0	30,208		30,208
旅費交通費	0	0	0	0	3,360		3,360
通信運搬費	0	0	0	0	50,792		50,792
減価償却費	0	0	0	0	0		0
什器備品費	0	0	0	0	0		0
消耗品費	0	0	0	0	122,802		122,802
修繕費	0	0	0	0	0		0
印刷製本費	0	0	0	0	196,900		196,900
光熱水料費	0	0	0	0	67,658		67,658
賃借料	0	0	0	0	185,595		185,595
保険料	0	0	0	0	57,798		57,798
諸謝金	0	0	0	0	168,000		168,000
租税公課	0	0	0	0	525,744		525,744
支払負担金	0	0	0	0	328,400		328,400
研修費	0	0	0	0	0		0
委託費	0	0	0	0	784,700		784,700
支払手数料	0	0	0	0	4,630		4,630
雑費	0	0	0	0	0		0
他会計からの繰出金	0	0	0	0	0		0
公益会計からの繰出金	0	0	0	0	0		0
法人会計からの繰出金	0	0	0	0	0		0
経常費用計	317,102,284	0	317,102,284	0	4,279,518		321,381,802
評価損益等調整前当期経常増減	4,413,123	0	4,413,123	0	543,917		4,957,040
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	4,413,123	0	4,413,123	0	543,917		4,957,040
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用							
固定資産除却損	0	0	0	0	0		0
車両運搬具除却損	0	0	0	0	0		0
什器備品除却損	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産	4,413,123	0	4,413,123	0	543,917		4,957,040
他会計振替額	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	4,413,123	0	4,413,123	0	543,917		4,957,040
一般正味財産期首残高			14,899,755	0	△ 543,917		14,355,838
一般正味財産期末残高			19,312,878	0	0		19,312,878
II 指定正味財産増減の部							
(1) 収益							
収益計	0	0	0	0	0		0
(2) 費用							
費用計	0	0	0	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高			0	0	0		0
指定正味財産期末残高			0	0	0		0
III 正味財産期末残高			19,312,878	0	0		19,312,878

3 貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	8,395,946	9,695,525	△ 1,299,579
未収金	24,630,120	19,016,888	5,613,232
仮払金	0	0	0
立替金	167,520	333,000	△ 165,480
前払金	57,260	12,760	44,500
流動資産合計	33,250,846	29,058,173	4,192,673
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,648,652	6,197,469	451,183
減価償却引当資産	0	0	0
特定資産合計	6,648,652	6,197,469	451,183
(3) その他固定資産			
土地	0	0	0
車輛運搬具	0	0	0
什器備品	4,520,067	5,538,121	△ 1,018,054
電話加入権	217,600	217,600	0
預託金	0	0	0
その他固定資産合計	4,737,667	5,755,721	△ 1,018,054
固定資産合計	11,386,319	11,953,190	△ 566,871
資産合計	44,637,165	41,011,363	3,625,802
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	18,600,779	20,326,993	△ 1,726,214
前受金	0	0	0
預り金	74,856	131,063	△ 56,207
仮受金	0	0	0
短期借入金	0	0	0
流動負債合計	18,675,635	20,458,056	△ 1,782,421
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,648,652	6,197,469	451,183
固定負債合計	6,648,652	6,197,469	451,183
負債合計	25,324,287	26,655,525	△ 1,331,238
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	19,312,878	14,355,838	4,957,040
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(6,648,652)	(6,197,469)	(451,183)
正味財産合計	19,312,878	14,355,838	4,957,040
負債及び正味財産合計	44,637,165	41,011,363	3,625,802

4 財産目録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等		金額	
		使用目的等	使用事業		
流動資産					
現金 預金 未収金 立替金 前払金	現金	手元保管	運転資金	シルバー人材センター事業 法人管理	0 0
	預金	普通預金 滋賀銀行守山支店	運転資金	シルバー人材センター事業 法人管理	4,025,734 732,260
		普通預金 滋賀銀行守山支店	指定管理事業	シルバー人材センター事業	3,090,952
		普通預金 滋賀銀行守山支店	補助金管理用	シルバー人材センター事業	0
		普通預金 滋賀銀行守山支店	高齢者活躍人材育成事業管理用	シルバー人材センター事業	0
		普通預金 JAレーク滋賀守山支店	受託事業用	シルバー人材センター事業 法人管理	313,076 15,411
		普通預金 関西みらい銀行守山支店	受託事業用	シルバー人材センター事業	218,513
		未収金	守山市他221件	受託事業	シルバー人材センター事業
	滋賀県SJC連合会		派遣受託収益	シルバー人材センター事業	1,800,541
	立替金	yourガーデン	賠償事故修繕費	シルバー人材センター事業	167,520
	前払金	有限会社山口屋	駐車場賃借料	シルバー人材センター事業	45,500
		守山市民ホール	総会施設利用料	法人管理	11,760
流動資産合計				33,250,846	
固定資産					
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 JAレーク滋賀守山支店	職員退職金支払いに 備える	シルバー人材センター事業 法人管理	6,400,585 248,067
その他の固定資産	什器備品	草刈機・チップ・シュレッダー・ フライト・防犯カメラ・レコー ダー・ノートPC・噴霧器	公益目的保有財産でありシル バー事業に使用	シルバー人材センター事業	4,520,067
	電話加入権	電話回線3回線	公益目的保有財産でありシル バー事業に使用	シルバー人材センター事業	217,600
固定資産合計				11,386,319	
資産合計				44,637,165	
流動負債					
未払金	配分金3月分	3月分配分金未払	シルバー人材センター事業	13,576,140	
		守山市環境センター他11件	受託事業材料費未払	シルバー人材センター事業	920,823
		NRI社会情報システム他17件	事業費未払	シルバー人材センター事業 法人管理	715,781 39,117
		理事・専門部会員等	3月分役員報酬・諸謝金・旅費	シルバー人材センター事業 法人管理	46,798 161,142
		職員法定福利費	労働保険料・3月分社会保険料	シルバー人材センター事業 法人管理	447,315 11,823
		職員退職給付費用	3月分退職給付費用(総合型DB)	シルバー人材センター事業 法人管理	53,061 939
		職員賃金	3月分臨時職員給与・職員超勤 手当	シルバー人材センター事業	151,240
		消費税	R7年度分	シルバー人材センター事業 法人管理	1,956,126 520,474
	預り金	所得税・住民税	職員からの預り金	シルバー人材センター事業 法人管理	48,920 25,936
流動負債合計				18,675,635	
固定負債	退職給付引当金	定期預金 JAレーク滋賀守山支店	職員退職金支払いに 備える	シルバー人材センター事業 法人管理	6,400,585 248,067
固定負債合計				6,648,652	
負債合計				25,324,287	
正味財産				19,312,878	

5 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

減価償却資産について、定額法により実施。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産 退職給付引当資産	6,197,469	451,183	0	6,648,652
合計	6,197,469	451,183	0	6,648,652

引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,197,469	451,183	0	0	6,648,652

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
特定資産 退職給付引当資産	6,648,652	(0)	(0)	(6,648,652)
合計	6,648,652	0	0	(6,648,652)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	8,025,979	3,505,912	4,520,067
合計	8,025,979	3,505,912	4,520,067

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 高年齢者就業機会 確保事業費等補助金	連合	0	14,060,000	14,060,000	0	—
運営補助金	市	0	14,060,000	14,060,000	0	—
合計		0	28,120,000	28,120,000	0	

6. その他

液晶一体型パソコン・プリンター・電子複写機・印刷機・電話機・軽貨物車のリース契約により
令和7年度末の債務負担合計残高 10,621,820 円

7. 付属明細書

「基本財産及び特定資産の明細」及び「引当金の明細」は本財務諸表の注記において記載している。

監査報告書

令和8年4月23日

公益社団法人 守山市シルバー人材センター
理事長 小島 秀晃 様

公益社団法人 守山市シルバー人材センター

監事 南 井 哲
監事 五 品 長 俊

私達は、公益社団法人守山市シルバー人材センターの令和7年度における会計および業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳票ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。
- (2) 業務監査については、理事から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。

2 監査の結果

- (1) 公益社団法人守山市シルバー人材センターの令和7年度の計算書類およびその付属証明書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており、公益社団法人守山市シルバー人材センターの正味財産増減の状況および財政状態を適正に表示しているものと認める。
- (2) 公益社団法人守山市シルバー人材センターの令和7年度の事業報告および付属明細書の内容は真実であり、法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

議第3号

公益社団法人守山市シルバー人材センター役員報酬及び役員費用弁償
規程の一部改正について

上記の議案を次の通り提案する。

令和8年5月28日提出

公益社団法人 守山市シルバー人材センター
理事長 小島 秀晃

公益社団法人守山市シルバー人材センター役員報酬及び役員費用弁償規程の
一部を次のように改正する。

別表1中

「理事及び監事 日額3,000円」を「理事会出席の理事及び監事 日額3,000円」
に改め、同表中に「委員会等への出席 日額2,000円」を加える。

附 則

この規程は、令和8年6月1日から施行する。

新旧対照表(公益社団法人守山市シルバー人材センター役員報酬及び役員費用弁償規程)

現 規 程	新 規 程 (案)
第1条から第7条(省略)	第1条から第7条(省略)
別表1	別表1
<p>理事長 月額 50,000 円 以下、理事長が招集する会議の出席ごとの日額 理事及び監事 日額 3,000 円 税理士の資格を有する監事 日額 5,000 円</p>	<p>理事長 月額 50,000 円 以下、理事長が招集する会議の出席ごとの日額 理事会出席の理事及び監事 日額 3,000 円 税理士の資格を有する監事 日額 5,000 円 委員会等への出席 日額 2,000 円</p>
付則	付則
<p>この規程は、公益社団法人設立登記の日から施行する。 この規程は、令和2年6月1日から施行する。 この規程は、令和7年6月1日から施行する。</p>	<p>この規程は、公益社団法人設立登記の日から施行する。 この規程は、令和2年6月1日から施行する。 この規程は、令和7年6月1日から施行する。 この規程は、令和8年6月1日から施行する。</p>

報告第1号 令和7年度補正予算について

令和7年度 公益社団法人守山市シルバー人材センター収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	補正予算額	予算現額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	361,501,660	△ 16,689,070	344,812,590	
受取配分金	290,000,000	△ 15,000,000	275,000,000	収益の精査
受取材料費等	23,000,000	0	23,000,000	
受取事務費	37,700,000	△ 1,650,000	36,050,000	受取配分金の減額に伴う
指定管理料収入	5,841,000	14,000	5,855,000	収益の精査
施設利用料収入	4,300,000	△ 104,000	4,196,000	指定管理料収入・受取利息他へ振替
あじさいフェア開催収入	610,660	50,930	661,590	収益の精査
その他収入	50,000	0	50,000	
労働者派遣事業等受託収益	9,180,000	0	9,180,000	
労働者派遣事業等受託収益	9,180,000	0	9,180,000	
高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	0	0	0	
高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	0	0	0	
受取会費	1,659,000	0	1,659,000	
正会員受取会費	1,659,000	0	1,659,000	
受取補助金等	28,120,000	0	28,120,000	
受取連合交付金	14,060,000	0	14,060,000	
受取市(区)町村補助金	14,060,000	0	14,060,000	
受取負担金	939,288	△ 932,888	6,400	
受取負担金	939,288	△ 932,888	6,400	事務所移転中止のため減額
特定資産運用益	5,000	5,000	10,000	
特定資産受取利息	5,000	5,000	10,000	定期預金利息
雑収益	13,000	85,000	98,000	
受取利息	3,000	70,000	73,000	普通預金利息
雑収益	10,000	15,000	25,000	保護帽の売上増
経常収益計	401,417,948	△ 17,531,958	383,885,990	
(2) 経常費用				
事業費	397,277,421	△ 18,237,356	379,040,065	
支払配分金	296,270,000	△ 16,000,000	280,270,000	費用の精査
支払材料費等	24,000,000	△ 1,582,888	22,417,112	費用の精査
役員報酬	233,750	30,000	263,750	費用の精査
給料手当	31,248,907	△ 500,000	30,748,907	費用の精査
臨時雇賃金	1,284,000	△ 30,000	1,254,000	費用の精査
法定福利費	5,160,681	0	5,160,681	
退職給付費用	2,039,037	79,959	2,118,996	費用の精査
福利厚生費	136,146	0	136,146	
会議費	106,000	0	106,000	
役員等旅費交通費	114,600	0	114,600	
旅費交通費	168,000	△ 100	167,900	管理費へ振替
通信運搬費	1,371,587	15,064	1,386,651	費用の精査
減価償却費	1,200,000	0	1,200,000	
什器備品費	1,765,000	△ 1,345,000	420,000	事務所移転中止のため減額
消耗品費	2,168,936	△ 251,868	1,917,068	事務所移転中止のため減額
修繕費	950,000	△ 400,000	550,000	租税公課に振替
印刷製本費	1,115,000	△ 621,000	494,000	租税公課に振替
光熱水料費	1,610,660	0	1,610,660	
賃借料	4,658,425	358,765	5,017,190	費用の精査
保険料	4,113,350	0	4,113,350	
諸謝金	731,100	△ 70,000	661,100	租税公課へ振替
租税公課	4,855,000	1,621,276	6,476,276	R7年度消費税
支払負担金	15,000	0	15,000	
組織活動助成費	814,000	0	814,000	
委託費	10,317,874	△ 373,864	9,944,010	租税公課へ振替

科 目	予算額	補正予算額	予算現額	備 考
研修費	81,000	0	81,000	
支払手数料	541,868	△ 2,700	539,168	費用の精査
支払利息	187,500	835,000	1,022,500	借入金利率の上昇による
雑費	20,000	0	20,000	
管理費	4,140,527	4,275,925	4,845,925	
役員報酬	1,157,000	0	1,157,000	
給料手当	763,641	0	763,641	
法定福利費	126,321	0	126,321	
退職給付費用	47,511	0	47,511	
福利厚生費	2,154	0	2,154	
会議費	28,000	0	28,000	
役員等旅費交通費	39,260	0	39,260	
旅費交通費	9,900	100	10,000	事業費から振替
通信運搬費	57,950	0	57,950	
減価償却費	0	0	0	
消耗品費	39,732	120,000	159,732	定時総会用物品
印刷製本費	176,000	21,000	197,000	定時総会議案書等
光熱水料費	117,742	△ 34,146	83,596	租税公課へ振替
賃借料	206,397	0	206,397	
保険料	63,850	0	63,850	
諸謝金	108,900	70,000	178,900	費用の精査
租税公課	400,000	125,744	525,744	R7年度消費税
支払負担金	333,000	0	333,000	
委託費	459,357	400,000	859,357	費用の精査
支払手数料	3,812	2,700	6,512	費用の精査
雑費	0	0	0	
経常費用計	401,417,948	△ 17,531,958	383,885,990	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
車両運搬具除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	21,124,871	△ 6,769,033	14,355,838	
一般正味財産期末残高	21,124,871	△ 6,769,033	14,355,838	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	21,124,871	△ 6,769,033	14,355,838	

令和7年度収支予算書に係る注記

令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科目	予算額	補正予算額	予算現額	備考
【投資活動収支の部】				
(投資活動収入)				
特定資産取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
(投資活動支出)				
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
特定資産取得支出	465,000	0	465,000	
退職給付引当資産取得支出	465,000	0	465,000	
減価償却引当資産取得支出	0	0	0	
財政運営資金資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	465,000	0	465,000	
【財務活動収支の部】				
(財務活動収入)				
借入金収入	48,000,000	0	48,000,000	
短期借入金収入	48,000,000	0	48,000,000	
財務活動収入計	48,000,000	0	48,000,000	
(財務活動支出)				
借入金返済支出	48,000,000	0	48,000,000	
短期借入金返済支出	48,000,000	0	48,000,000	
財務活動支出計	48,000,000	0	48,000,000	

2. 借入金限度額

短期借入金限度額は48,000,000円とする。

3. 債務負担額

液晶一体型パソコン、プリンターの5年間リースにより		軽貨物車(滋賀480さ1735)の4年間リースにより	
2023年度(令和5)年度	388,960円	2021(令和3)年度	157,300円
2024年度(令和6)年度	583,440円	2022(令和4)年度	171,600円
2025年度(令和7)年度	583,440円	2023(令和5)年度	171,600円
2026年度(令和8)年度	583,440円	2024(令和6)年度	171,600円
2027年度(令和9)年度	583,440円	2025(令和7)年度	14,300円
2028年度(令和10)年度	194,480円	計	686,400円
計	2,917,200円		
電子複写機(RICOH IMC3510)の5年間リースにより		軽貨物車(滋賀480さ1736)の4年間リースにより	
2023年度(令和5)年度	246,180円	2021(令和3)年度	157,300円
2024年度(令和6)年度	246,180円	2022(令和4)年度	171,600円
2025年度(令和7)年度	246,180円	2023(令和5)年度	171,600円
2026年度(令和8)年度	246,180円	2024(令和6)年度	171,600円
2027年度(令和9)年度	246,180円	2025(令和7)年度	14,300円
計	1,230,900円	計	686,400円
リソグラフ印刷機(FW5230)の7年間リースにより		軽貨物車(滋賀480そ0287)の4年間のリースにより	
2018(平成30)年度	200,880円	2025(令和7)年度	30,800円
2019年度	602,640円	2026(令和8)年度	184,800円
2020(令和2)年度	602,640円	2027(令和9)年度	184,800円
2021(令和3)年度	602,640円	2022(令和4)年度	184,800円
2022(令和4)年度	602,640円	2023(令和5)年度	154,000円
2023(令和5)年度	602,640円	計	738,200円
2024(令和6)年度	602,640円		
2025(令和7)年度	401,760円	軽貨物車(滋賀480そ6969)の2年間リースにより	
計	4,218,480円	2024(令和6)年度	158,400円
		2025(令和7)年度	158,400円
		計	316,800円
ビジネスフォン(EY-SI/LA主装置他)の6年間リースにより		軽貨物車(滋賀480た6376)の3年間リースにより	
2021(令和3)年度	97,680円	2023年度(令和5)年度	211,750円
2022(令和4)年度	293,040円	2024年度(令和6)年度	231,000円
2023(令和5)年度	293,040円	2025年度(令和7)年度	231,000円
2024(令和6)年度	293,040円	2026年度(令和8)年度	19,250円
2025(令和7)年度	293,040円	計	683,000円
2026(令和8)年度	293,040円		
2027(令和9)年度	195,360円	軽貨物車(滋賀480た7767)の2年間リースにより	
計	1,758,240円	2023年度(令和5)年度	178,200円
軽貨物車(滋賀480ち3966)の2年間リースにより		2024年度(令和6)年度	237,600円
2024年度(令和6)年度	217,800円	2025年度(令和7)年度	58,400円
2025年度(令和7)年度	217,800円	計	475,200円
計	435,600円		
軽貨物車(滋賀480て8625)の6年間リースにより		軽貨物車(滋賀480と9562)の6年間リースにより	
2022(令和4)年度	242,880円	2023年度(令和5)年度	139,370円
2023(令和5)年度	242,880円	2024年度(令和6)年度	238,920円
2024(令和6)年度	242,880円	2025年度(令和7)年度	238,920円
2025(令和7)年度	242,880円	2026年度(令和8)年度	238,920円
2026(令和8)年度	242,880円	2027年度(令和9)年度	238,920円
2027(令和9)年度	242,880円	2028年度(令和10)年度	238,920円
計	1,457,280円	2028年度(令和11)年度	99,550円
		計	1,433,520円

4. 収支予算書を上回って支出する特例

配分金・材料費等収入の増加に連動する支出(配分金、材料費等支出)に限り、予算額を越えて執行することができる。

報告第2号 令和8年度事業計画について

令和8年度事業計画

我が国の経済物価情勢の展望については、日本銀行の見解によりますと国内においては政府の今後の経済対策や税制改正、また昨年に続き幅広い企業において賃上げの実施が見込まれ、物価上昇の影響が残るも、個人消費は緩やかに増加基調に服すると見込まれています。雇用面では、女性や高齢者などの追加的な労働供給が見込みにくくなっていくも、景気の改善につれ労働需給は一段と引き締まっていくと考えられています。こうした中で、昨今の不安定な国際情勢や通商政策等の影響により一層不透明感が高まっています。

シルバー人材センターを取り巻く環境については、外部理事・監事の導入、中期的収支均衡ならびに公益充実資金制度を軸とした公益法人制度改革が始まりました。

また、インボイス制度については、緩和措置が見なおされ、本年10月から予定されていた控除率の設定が緩和されました。

発注者、センター、会員の三者間の関係を見直す新たな包括契約への取組みについては、令和9年度導入に向け、本年度に請負発注比率の高い守山市との協議を先ず進めます。

このような状況のもと、当センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化などに引き続き貢献するため本年度は次の諸事業を推進します。

本年度も引続き最重点項目を「会員数の拡大」として、第3次中期計画の目標達成に向け施策に取り組めます。会員を確保するなかで、新規事業への進出や市内進出企業へのアプローチにより就業機会を拡大するとともに、人生100年時代のなかで「何歳になっても活躍できる就業環境の整備」「居場所づくり」「会員のデジタルリテラシー（デジタル技術を理解し活用する能力）の向上」への取組みを推進してまいります。

一方で、シルバーの基幹業務である除草・剪定においては、業務量に対し会員の高齢化と後継者不足が顕著になっている中、新たな人材発掘と育成、機械導入による効率化を一層進め業務の軽減と作業効率に適合した予算見積・予算確保を目指します。

安全就業の徹底については、多くの事故発生を踏まえ、改めて「安全は全てに優先する」の心構えで就業し、就業前の安全確認の徹底を求めるとともに、機会をとらえて会員一人ひとりの安全意識の向上が図れるよう取り組みます。

最後に本部事務所については、すこやかセンターへの移転を中止し、小津の現事務所を改修し活用する方向で現事務所を指定管理施設とし、守山市において予算措置、改修計画の準備を進めていただいています。

【公益目的事業の実施計画】

事業内容

1. 高齢者に対する雇用を伴わない臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る就業機会の確保及び提供事業

[目的]

高齢者に就業機会を確保提供することにより、生きがいの充実、社会参加の促進を図ることにより、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする

[事業の対象]

正会員対象

就業機会の提供を行うため、傷害保険、賠償責任保険の加入等就業環境の整備のため、正会員に限定している

[事業実施のための財源]

① 国、市よりの補助金

厚生労働大臣より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助
(滋賀県シルバー人材センター連合会より交付金として収入)

守山市長より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助

② 会費収入

③ 事業の収入(受託事業の請負料)

④ 守山市よりの指定管理料収入

⑤ 寄付金収入

[内容] 高齢者にふさわしい、就業機会(雇用を伴わない、委任の形式による)の組織的確保及びその提供を行う

(1) 受託事業

地域社会の発注者(公共機関、民間事業所、一般家庭等)より、請負委任の形式で、業務を受託、会員により業務を実施

契約金額は、中期計画の目標数値である406,000千円、就業率90%以上をめざし就業機会の拡大に取り組む

① 就業先の開拓、拡大(Web活用受注・商工会議所との連携)

② 就業ニーズ把握による新規事業開拓(福祉・家事援助サービス等へのアプローチ)

③ 既存事業の強化・拡大(除草・剪定作業の人員確保と後継者育成)

④ 就業ミスマッチの解消(体験就業)

☆指定管理事業 もりやま芦刈園施設管理業務(守山市)

同施設の年間管理受託により清掃、除草、あじさい剪定、料金徴収、維持管理業務の就業提供を予定

※会員によるプロジェクトチームによる運営計画

(2)安全・適正就業対策

- ① 安全は全てに優先するという基本の理解の徹底で事故ゼロをめざす。
☆会員は、安全委員、地区安全対策員および事務局と連携
賠償責任事故ゼロ（除草作業における飛び石による破損事故ゼロ）
傷害事故ゼロ（重篤事故ゼロと健康確保）
交通事故ゼロ（道路横断・自転車事故の注意喚起（ヘルメット着用））
- ② 安全就業基準、作業別安全就業基準、地域班共同作業実施マニュアルの遵守
- ③ 全ての事故の未然防止
（防護ネットの設置・保護帽、墜落制止用器具の着用・熱中症防止対策の徹底）
- ④ 危険に対する感受性の高揚（事故事例の周知・危険予知能力の向上）
- ⑤ 交通事故防止（交通安全講習）
- ⑥ 健康の保持・増進（体調管理の徹底・健康診断の受診促進）
- ⑦ 自主管理体制の確立（安全体制の確立）

(3)普及啓発事業

シルバー人材センター事業に対する理解と就業の拡大を目指し、あらゆる機会を捉まえ広報等普及啓発活動を実施する。

- ① ホームページの充実（市民にPR・会員向けアプリ・SNS情報）
- ② 広報誌の充実
（「よろこび」の配布拡充、企業向けリーフレット活用）
- ③ 作業時に「のぼり旗」の掲揚
- ④ 各種イベントでの啓発活動の実施
（イベントグループ活動推進・イベントツール充実）
- ⑤ 公共施設等でのパンフレットの配置

(4)就業開拓提供事業

高齢者にふさわしい就業機会を公共機関、民間事業所、一般家庭等より受託できるよう開拓活動を行う。また就業が円滑に行えるよう就業に必要な場所、機器および道具等の整備を行う。

- ① 女性就業機会の拡大（新規業務創出・カルチャー・健康づくり事業）
- ② 人的資源のPRと活用（人材リスト整備・市内企業への周知）

(5)調査研究事業

- ① ワークシェアリング、グループ就業、ローテーション就業の検証
- ② 会員の就業状況の把握と公平な就業機会の確保
（班役員と事務局の共有化・公平な作業配分）
- ③ 会員の要望把握（アンケート調査）

(6)福祉関連事業

高齢者の介助、子育ての手助け等地域社会の福祉ニーズに特化した就業体制として家事援助事業を継続する。

2. 高齢者に対し雇用を伴う職業紹介事業又は労働者派遣事業による就業機会の確保及び提供事業

[目的]

高齢者に就業機会を確保提供することにより、生きがいの充実、社会参加の促進を図ることにより、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

[事業の対象]

正会員対象

市民、原則として60歳以上の健康な高齢者で、臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る雇用による就業を希望するもの労働者派遣事業は、県シルバー人材センター連合会と雇用契約を締結するため、正会員に限定している

[事業実施のための財源]

① 国、市よりの補助金

厚生労働大臣より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助
(滋賀県シルバー人材センター連合会より交付金として収入)

守山市長より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助

② 会費収入

③ 事業の手数料収入 (受託事業の請負料、労働者派遣事業の役務提供費)

④ 寄付金収入

[内容]

高齢者にふさわしい、就業機会(雇用を伴うもの)の組織的確保及びその提供を行う

(1) 職業紹介事業

公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会が行う高齢者に対する臨時的かつ短期的な雇用による就業に係る求人、求職の受理、またその紹介事業のうち、対象地域が守山市地域内に止まるものの事務を取り扱う(連合会の従たる事務所としての事務を代行する)

(2) 労働者派遣事業

公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会が行う労働者派遣事業のうち、対象地域が守山市地域内に止まるものの事務を取り扱う(連合会の従たる事務所としての事務を代行する)

特に事務系派遣、人手不足分野および現役世代を支える分野を対象に積極的な拡大を図る。

3. 高齢者に対する就業のための知識及び技能の付与のための講習事業

高齢者に就業のための知識および技能を付与し、より広い分野での就業機会を確保提供することにより、生きがいの充実、社会参加の推進を図ることで高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

[事業の対象]

市民、原則として60歳以上の健康な高齢者で、臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る雇用による就業を希望するもの

[事業実施のための財源]

① 国、市よりの補助金

厚生労働大臣より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助 (滋賀県シルバー人材センター連合会より交付金として収入)

守山市長より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助

② 会費収入

③ 事業の手数料収入 (受託事業の請負料、労働者派遣事業の役務提供費)

④ 寄付金収入

(1) 高齢者の雇用を伴わない就業のための講習事業

定期的な技能・技術講習会および技術の向上と知識の取得に向け各種講習会の開催を行う。また地域の多様なニーズに対応するため研修会を活用し新たな人材の育成に努める。特に高齢者のデジタル利用の促進のための講習会や相談窓口設置に向けた準備を進める。

4. その他高齢者の就業に関し必要な事業 (体験講座・ボランティア事業)

高齢者に就業のために必要な事業を行い、生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

[事業の対象]

市民、原則として60歳以上の健康な高齢者で、臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る雇用による就業を希望するもの

[事業実施のための財源]

① 国、市よりの補助金

厚生労働大臣より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助 滋賀県シルバー人材センター連合会より交付金として収入)

守山市長より 上記事業実施のために高齢者就業機会確保事業費として補助

② 会費収入

③ 事業の手数料収入 (受託事業の請負料、労働者派遣事業の役務提供費)

④ 寄付金収入

(1) 体験講座

本年度予定なし

(2) ボランティア事業

滋賀県環境美化週間において、各地域班会員が各学区の公共空間 (湖岸・学校・広場・公共施設等) の清掃、除草・剪定 (一部) を実施する。行政機関・他団体との連絡、連携を強化し地域社会への貢献する活動に参画する。

5. 指定管理事業（守山市高齢者労働能力活用研修センター）

地域の高齢者の就業機会を確保し、組織的に提供することより、高齢者の生き甲斐の充実をはかり、併せて地域社会に貢献することを基本理念とするシルバー人材センターの事業活動および運用指向を活かして、当該施設の目的が十分発揮できるよう、また利用される市民や団体等のサービス向上に努め施設の有効な利用促進を図る。特に令和8年度は、守山市において耐震・改修設計の発注が予定されているため、より一層利便性が高められるよう協議を進める。

報告第3号 令和8年度収支予算について

令和8年度 公益社団法人守山市シルバー人材センター収支予算書
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	326,076,637	361,501,660	△ 35,425,023	
受取配分金	242,000,000	290,000,000	△ 48,000,000	
受取材料費等	24,000,000	23,000,000	1,000,000	
受取事務費	48,400,000	37,700,000	10,700,000	事務費18%+10% (外税)
指定管理料収入	5,768,000	5,841,000	△ 73,000	ワークプラザ・芦刈園指定管理料
施設利用料収入	5,000,000	4,300,000	700,000	芦刈園入園料
あじさいフェア開催収入	858,637	610,660	247,977	芦刈園あじさい花苗等
その他収入	50,000	50,000	0	
労働者派遣事業等受託収益	9,612,000	9,180,000	432,000	
労働者派遣事業等受託収益	9,612,000	9,180,000	432,000	労働者派遣事業事務費
受取会費	1,659,000	1,659,000	0	
正会員受取会費	1,659,000	1,659,000	0	
賛助会員受取会費	0	0	0	
受取補助金等	28,120,000	28,120,000	0	
受取連合交付金	14,060,000	14,060,000	0	連合会から交付される国庫補助金
受取都道府県補助金	0	0	0	
受取市(区)町村補助金	14,060,000	14,060,000	0	守山市から交付される補助金
受取連合助成金	0	0	0	
シニアワークプログラム技能講習共同費収益	0	0	0	
シニア就業支援プログラム受託事業収益	0	0	0	
受取負担金	6,400	939,288	△ 932,888	
受取負担金	6,400	939,288	△ 932,888	役員賠償責任保険負担分
特定資産運用益	5,000	5,000	0	
特定資産受取利息	5,000	5,000	0	積立金の預金利息
雑収益	13,000	13,000	0	
受取利息	3,000	3,000	0	普通預金の利息
雑収益	10,000	10,000	0	その他の雑収入
経常収益計	365,492,037	401,417,948	△ 35,925,911	
(2) 経常費用				
事業費	360,871,055	397,277,421	△ 36,406,366	
支払配分金	248,270,000	296,270,000	△ 48,000,000	
支払材料費等	25,000,000	24,000,000	1,000,000	
役員報酬	233,750	233,750	0	役員の一部他出席手当
給料手当	36,016,299	31,248,907	4,767,392	給与・諸手当・期末勤動手当
臨時雇賃金	1,487,520	1,284,000	203,520	随時職員
法定福利費	5,937,571	5,160,681	776,890	社会保険料等
退職給付費用	2,684,128	2,039,037	645,091	退職給付積立、確定給付企業年金保険料
福利厚生費	106,078	136,146	△ 30,068	職員健康診断等
会議費	106,000	106,000	0	会議等のお茶代
役員等旅費交通費	114,600	114,600	0	各種部会旅費等
旅費交通費	659,900	168,000	491,900	役員旅費
通信運搬費	1,314,828	1,371,587	△ 56,759	郵便・電話等
減価償却費	1,200,000	1,200,000	0	器具備品の資産価値減少分
什器備品費	2,525,000	1,765,000	760,000	作業用機械・安全対策用備品等
消耗品費	2,410,856	2,168,936	241,920	月刊シルバー・各種事務用品等
修繕費	1,700,000	950,000	750,000	作業用機械用具・車両修繕
印刷製本費	1,455,000	1,115,000	340,000	啓発パンフレット・書類・伝票等
光熱水料費	1,088,952	1,610,660	△ 521,708	電気・ガス・水道代
賃借料	4,658,974	4,658,425	549	OAシステム・ビル・軽トラック等リース料
保険料	4,116,951	4,113,350	3,601	会員傷害・賠償保険料・車両保険
諸謝金	725,700	731,100	△ 5,400	講師謝金、役員以外の各部会他出席手当
租税公課	7,370,200	4,855,000	2,515,200	印紙税・消費税
支払負担金	15,000	15,000	0	安全運転管理者講習
組織活動助成費	814,000	814,000	0	地域班・職群班運営及び活動助成
委託費	9,319,431	10,317,874	△ 998,443	OAシステム
教材費	0	0	0	テキスト等
研修費	81,000	81,000	0	テキスト等
支払手数料	539,317	541,868	△ 2,551	振込手数料等
貸倒損失	0	0	0	
支払利息	900,000	187,500	712,500	借入金利息
雑費	20,000	20,000	0	手土産等

管理費	4,620,982	4,140,527	480,455	法人運営に必要な経費
役員報酬	1,157,000	1,157,000	0	総会・理事会等役員報酬
給料手当	1,037,914	763,641	274,273	法人運営に必要な給料手当
法定福利費	171,537	126,321	45,216	法人運営に必要な法定福利費
退職給付費用	118,528	47,511	71,017	法人運営に必要な退職給付費用
福利厚生費	2,622	2,154	468	法人運営に必要な福利厚生費
会議費	28,000	28,000	0	総会・理事会お茶代
役員等旅費交通費	39,260	39,260	0	総会・理事会等費用弁償
旅費交通費	0	9,900	△ 9,900	法人運営に必要な旅費交通費
通信運搬費	49,772	57,950	△ 8,178	総会・理事会通知切手・電話
減価償却費	0	0	0	法人運営に必要な減価償却費
消耗品費	55,944	39,732	16,212	総会・理事会資料用事務用品等
修繕費	0	0	0	法人運営に必要な修繕費
印刷製本費	176,000	176,000	0	総会議案書
光熱水料費	63,048	117,742	△ 54,694	法人運営に必要な光熱水費
賃借料	188,546	206,397	△ 17,851	総会会場借上料・複合機・印刷機
保険料	63,700	63,850	△ 150	役員賠償責任保険
諸謝金	108,900	108,900	0	法人運営に必要な諸謝金
租税公課	584,800	400,000	184,800	法人運営に必要な租税公課
支払負担金	333,000	333,000	0	全シ協・近シ協・県シ連等年会費
委託費	436,048	459,357	△ 23,309	顧問税理士料等
支払手数料	6,363	3,812	2,551	証明書発行手数料
経常費用計	365,492,037	401,417,948	△ 35,925,911	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	14,355,838	21,124,871	△ 6,769,033	
一般正味財産期末残高	14,355,838	21,124,871	△ 6,769,033	
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0	
受取補助金等			0	
一般正味財産への振替額			0	
当期指定正味財産増減額			0	
指定正味財産期首残高			0	
指定正味財産期末残高			0	
Ⅲ 正味財産期末残高	14,355,838	21,124,871	△ 6,769,033	

令和8年度収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
【投資活動収支の部】				
(投資活動収入)				
特定資産取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
(投資活動支出)				
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
特定資産取得支出	1,055,469	465,000	590,469	
退職給付引当資産取得支出	1,055,469	465,000	590,469	退職金積立
減価償却引当資産取得支出	0	0	0	
財政運営資金資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	1,055,469	465,000	590,469	
【財務活動収支の部】				
(財務活動収入)				
借入金収入	48,000,000	48,000,000	0	
短期借入金収入	48,000,000	48,000,000	0	
財務活動収入計	48,000,000	48,000,000	0	
(財務活動支出)				
借入金返済支出	48,000,000	48,000,000	0	
短期借入金返済支出	48,000,000	48,000,000	0	
財務活動支出計	48,000,000	48,000,000	0	

2. 借入金限度額

短期借入金限度額は48,000,000円とする。

3. 債務負担額

液晶一体型パソコン、プリンターの5年間リースにより

軽貨物車(滋賀480さ4712)の5年間リースにより

2023(令和5)年度	388,960円	2025(令和7)年度	214,720円
2024(令和6)年度	583,440円	2026(令和8)年度	322,080円
2025(令和7)年度	583,440円	2027(令和9)年度	322,080円
2026(令和8)年度	583,440円	2028(令和10)年度	322,080円
2027(令和9)年度	583,440円	2029(令和11)年度	322,080円
2028(令和10)年度	194,480円	2030(令和12)年度	107,360円
計	2,917,200円	計	1,610,400円

電子複写機(ROGH WAC3510)の5年間リースにより

軽貨物車(滋賀480す827)の4年間の再リースにより

2023(令和5)年度	246,180円	2025(令和7)年度	30,800円
2024(令和6)年度	246,180円	2026(令和8)年度	184,800円
2025(令和7)年度	246,180円	2027(令和9)年度	184,800円
2026(令和8)年度	246,180円	2028(令和10)年度	184,800円
2027(令和9)年度	246,180円	2029(令和11)年度	154,000円
計	1,230,900円	計	739,200円

リソグラフ印刷機(FI5230)の7年間リースにより

軽貨物車(滋賀480そ6869)の2年間再リースにより

2025(令和7)年度	161,920円	2026(令和8)年度	168,400円
2026(令和8)年度	465,760円	2027(令和9)年度	168,400円
2027(令和9)年度	465,760円	計	316,800円
2028(令和10)年度	465,760円		
2029(令和11)年度	465,760円	軽貨物車(滋賀480た8376)の3年間再リースにより	
2030(令和12)年度	465,760円	2023(令和5)年度	211,760円
2031(令和13)年度	465,760円	2024(令和6)年度	231,000円
2032(令和14)年度	323,840円	2025(令和7)年度	231,000円
計	3,400,320円	2026(令和8)年度	19,250円
		計	693,000円

QRスキャナーの7年間リースにより

軽貨物車(滋賀480た7767)の2年間再リースにより

2025(令和7)年度	47,960円	2025(令和7)年度	168,900円
2026(令和8)年度	143,880円	2026(令和8)年度	224,400円
2027(令和9)年度	143,880円	2027(令和9)年度	58,100円
2028(令和10)年度	143,880円	計	448,800円
2029(令和11)年度	143,880円		
2030(令和12)年度	143,880円	軽貨物車(滋賀480と9562)の6年間リースにより	
2031(令和13)年度	143,880円	2023(令和5)年度	139,370円
2032(令和14)年度	95,920円	2024(令和6)年度	238,920円
計	1,607,180円	2025(令和7)年度	238,920円
		2026(令和8)年度	238,920円
		2027(令和9)年度	238,920円
		2028(令和10)年度	238,920円
		2029(令和11)年度	99,550円
		計	1,433,520円

ビジネスフォン(EI-S/A主装置他)の6年間リースにより

軽貨物車(滋賀480て8625)の6年間リースにより

2021(令和3)年度	97,680円	2022(令和4)年度	242,880円
2022(令和4)年度	293,040円	2023(令和5)年度	242,880円
2023(令和5)年度	293,040円	2024(令和6)年度	242,880円
2024(令和6)年度	293,040円	2025(令和7)年度	242,880円
2025(令和7)年度	293,040円	2026(令和8)年度	242,880円
2026(令和8)年度	293,040円	2027(令和9)年度	242,880円
2027(令和9)年度	195,360円	計	1,457,280円
計	1,758,240円		

軽貨物車(滋賀480ち3966)の2年間再リースにより

2026(令和8)年度	217,800円	2026(令和8)年度	242,880円
2027(令和9)年度	217,800円	2027(令和9)年度	242,880円
計	435,600円	計	485,760円

4. 収支予算書を上回って支出する特例

配分金・材料費等収入の増加に連動する支出(配分金、材料費等支出)に限り、予算額を越えて執行することができます。

令和8年度 被表彰者一覧

◎ 表彰要綱 第2条(2) 該当者

会員として15年以上在籍し、就業実績があり、かつ業務に精励して事業活動に貢献のあった方

守山班	木	村	菜津子
守山班	舟	橋	光 義
守山班	常	原	宏 之
守山班	西	田	邦 雄
守山班	大	原	昭 夫
守山班	松	井	美恵子
守山班	浦	林	肇
守山班	中	野	基 司
小津班	伊	藤	洋 子
玉津班	川	崎	博 行
河西班	坂	本	正 紀
河西班	宇	野	武 子
河西班	鶴	房	正 夫
河西班	星	野	大 作
速野班	菅	野	あい子
速野班	富	永	美和子
速野班	下	村	清 武

安全宣言

公益社団法人守山市シルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」という基本方針に基づき、組織一丸となって、事故ゼロを目指し、安全就業に努めることを、ここに、宣言します。

- 1 危険または有害な作業を内容とする業務は行いません。
- 1 事故の防止のために必要な知識・技能の情報を共有・活用します。
- 1 事故の情報を共有・分析し、再発防止を徹底します。
- 1 会員は、自ら日常の健康管理に十分留意し、健康の増進に努めます。
- 1 会員は、就業開始にあたっては、自ら安全に作業するための確認を行います。
- 1 会員一人ひとりが、シルバー人材センターを代表していることを自覚し、責任ある行動をとります。

公益社団法人守山市シルバー人材センター